

# 「2015年構造設計Q&A集」講習会 — 知っておきたい構造設計の実務上のポイント —

2005年の「建築基準法改正に基づく構造設計Q&A集」発行後、2007年の建築基準法改正による建築基準関係規定の厳格化とともに、構造計算適合性判定制度が導入され、設計者は設計業務に加えて、審査の質疑対応に多大の労力と時間を費やし、審査の円滑化が切望されています。

本講習は、「2015年構造設計Q&A集」の発行を契機に、改訂部分を中心に解説を行い、設計者として工学的な判断を行う際の留意点などを示し、構造計算適合性判定の審査等の円滑化に寄与することを目的に開催いたします。



**日 時** 平成 28 年 5 月 11 日 (水) 13:20~16:50 (13 時受付開始)  
**場 所** 武蔵浦和コミュニティセンター (サウスピア) 8階 第 1 集会室  
 さいたま市南区別所 7-20-1 048-844-7215  
 JR武蔵浦和駅西口デッキ直結徒歩2分

受講料	受講・テキストセット	受講のみ	テキストのみ
主催団体	7,000 円	1,000 円	6,318 円
後援団体	8,000 円	1,000 円	7,020 円
一般	9,000 円	2,000 円	7,020 円

※「テキストのみ」の方は講習会終了後、着払いで郵送します。

**テキスト** 「2015年 構造設計Q&A集」(定価 7,020 円)  
**定 員** 30 名 (先着順)  
**内 容** DVD講習となります 「建築 CPD 情報提供制度のプログラム (3単位予定)」

- 第1章 概論 2000年以降の建築基準法の改正点をわかりやすく整理
- 第2章 構造設計Q&A 塔状比の定義から特定天井まで、「技術基準解説書 2015」発行に伴い最新事例で解説
- 第3章 保有水平耐力計算と性能設計 実務に欠かせない保有水平耐力計算の概念と設計上重要なポイントを解説
- 第4章 構造計算プログラム 誤用防止のため各社一貫構造計算プログラムの最新機能を90項目にわたり比較

**主 催** 一般社団法人埼玉県建築士事務所協会  
**後 援** 埼玉建築士会、日本建築学会、日本建築士会連合会、日本構造技術者協会

申込者は**事前振込**の上、下記にご記入し、4月30日までにFAXでお送りください

※複数で参加される場合は、コピーしてお使いください(振込は一括で結構です)

事務所名			参加者名		
電話番号			FAX		
受講料 振込日を記入の上 ☑してください	振り込み日 ___月___日	受講・テキストセット	受講のみ	テキストのみ	
	主催団体	<input type="checkbox"/> 7,000 円	<input type="checkbox"/> 1,000 円	<input type="checkbox"/> 6,318 円	
	後援団体	<input type="checkbox"/> 8,000 円	<input type="checkbox"/> 1,000 円	<input type="checkbox"/> 7,020 円	
	一般	<input type="checkbox"/> 9,000 円	<input type="checkbox"/> 2,000 円	<input type="checkbox"/> 7,020 円	

受講料振込先 (振込手数料は各自ご負担してください)

埼玉りそな銀行 県庁支店 (104)  
 普通 0181017  
 一般社団法人埼玉県建築士事務所協会

FAX申し込み先

048-864-9381  
 一般社団法人埼玉県建築士事務所協会事務局

※受講番号 (主催者記入欄)

--